



日本遠隔医療学会雑誌 第7巻 第2号
平成23年10月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol.7 (2), 2011

一般社団法人

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

JTTA 2011 ASAHIKAWA 日本遠隔医療学会学術大会

・ 大会会場アクセス図	98
・ 大会会場案内図	99
・ 大会スケジュール	100
・ 大会プログラム	102
・ 演題プログラム	104
・ 学会長挨拶 (原 量宏)	106
・ 大会長挨拶 (吉田 昇敏)	107
○ シンポジウム ① 在宅を支援する遠隔診療の実際	
・ 在宅を支援する遠隔診療の実際 (酒巻 哲夫)	108
○ シンポジウム ② 地域医療として考えるテレラジオロジー	
・ 地域医療として考えるテレラジオロジー (長谷川 高志)	109
○ シンポジウム ③ テレパソロジーの最前線	
1) 三重県におけるテレパソロジー (白石 泰三)	110
2) 移植病理とテレパソロジー (井藤 久雄)	111
3) わが国における病理画像伝送技術の最近の状況と将来の展望 (澤井 高志)	112
○ シンポジウム ④ 遠隔画像診断－眼科画像を中心として－	
1) 旭川医大眼科が行う遠隔医療の実践 (石子 智士)	113
2) 3D眼科遠隔医療システムの問題点と対策 (林 弘樹)	114
3) 眼科遠隔診療用細隙灯顕微鏡の開発とその有用性 (柏木 賢治)	115
・ JTTA 2011 ASAHIKAWA 協賛企業一覧	116
・ JTTA 2011 ASAHIKAWA 協賛医療機関・協賛団体一覧	117
・ JTTA 2011 ASAHIKAWA 実行委員会	118
・ 眼科遠隔診療用細隙灯顕微鏡の開発とその有用性 (柏木 賢治)	119

演題

○ 分科会 ① 在宅医療ケア	
・ 新見地区医療介護へのテレビ電話利用の試み (その7) －地域 ICT 利活用モデル事業「新見あんしんねっと」事業報告－ (太田 隆正)	122
○ 分科会 ② 遠隔医療通訳	
・ 医療通訳ボランティア広域連携の取り組み (瀧澤 清美)	124

・ 医療通迅コールセンターの運営 (太田 祥一)	126
・ 医療従事者の立場から見た遠隔医療通迅サービスの有用性 (長嶺 めぐみ)	128
○ 分科会 ③ 厚生労働省科学研究費補助金研究報告	
・ 厚生労働省科学研究費補助金研究・遠隔医療研究班 2010 年度研究報告 －遠隔診療の社会的進展－ (長谷川 高志)	132
○ 一般演題 ① 開発・研究	
・ 「阿蘇モデル」モバイルテレメディシンシステムの開発実用化研究 (高橋 毅)	138
・ 路面凹凸による車両振動に起因する雑音等価角を考慮した 陸上移動体衛星通信システムの追尾アンテナ性能評価 (北野 利彦)	140
・ クラウド型 12 誘導心電図による医療連携実証試験－十勝プロジェクト－ (藤田 英雄)	144
・ 街路樹の葉が衛星通信の伝搬に及ぼす影響に関する基礎研究 (十蔵寺 寛)	147
・ 名寄せサーバ管理 SBC 基盤を用いた電子カルテ連携システムの開発 (近藤 博史)	150
○ 一般演題 ② 国際	
・ グローバリゼーションと遠隔医療 (中島 功)	152
・ インドネシアの診療所における検診データ記入の事例 (三瓶 宏一)	155
・ 最近の政策展開 ユニバーサルサービスファンドと遠隔医療 (猪口 貞樹)	157
・ 在宅健康管理システムの効果に関する国際比較研究 －日本・英国・米国の事例から－ (明松 祐司)	160
○ 一般演題 ③ 内科・救急	
・ ハイビジョンビデオ会議システムを利用した遠隔診療支援機器の開発と 救命救急医療への導入効果 (鉏方 安行)	162
・ クラウドとタブレット端末を活用した被災地医療支援 (宮崎 真)	165
・ 総合内科初診外来における遠隔診断の試み (太田 光泰)	167
・ 神経内科診療への遠隔医療システムの応用 (澤田 潤)	171
○ 一般演題 ④ 地域医療・健康相談	
・ 遠隔医療システムによる地域医療再生への寄与 (花田 英輔)	173
・ 地方病院から旭川医大入院前の患者情報の VPN による送付の有用性 (木ノ内 玲子)	175
・ 視線分析による遠隔健康相談システムの改善に関する一検討 (渡邊 茂道)	177
○ 一般演題 ⑤ 在宅ケア・保健指導 1	
・ COPD IV期の在宅酸素療法患者を対象としたテレナーシング実践 －トリガーポイントによる在宅モニタリングデータの検討－ (亀井 智子)	179
・ テレビ電話とバイタルモニタリングを組み合わせた遠隔健康指導による臨床指標の改善効果 －栗原市住民を対象とした介入研究－ (本間 聡起)	183
・ 遠隔医療実験にみる対象者のソーシャル・キャピタルと成果の関連 －宮城県栗原市住民を対象とした介入研究から－ (今村 晴彦)	187
・ 退院患者の遠隔フォローアップシステムの研究 (亀山 大希)	191
・ 退院患者向け遠隔在宅療養支援システムの患者による主観評価 (三上 大季)	195

○ 一般演題 ⑥ 在宅ケア・保健指導 2

- ・ IT による在宅見守りシステム普及に向けた社会連携ユニットの提言 (鈴木 亮二) …………… 197
- ・ e-mail によるコミュニケーションの心身健康増進への効果に関する研究 (作宮 洋子) …………… 199
- ・ セルフレギュレーションモデルを基盤とした
糖尿病自己管理支援システムの開発と評価 (東 ますみ) …………… 203
- ・ 21 世紀保健指導者養成コース 15 年間の経験と遠隔医療セッション (木ノ上 高章) …………… 207

○ 一般演題 ⑦ 眼科

- ・ 公立芽室病院眼科における遠隔診療の現況について (大西 通広) …………… 209
- ・ 遠隔医療支援システムを活用した眼科医師教育システムの構築 (花田 一臣) …………… 211
- ・ 眼底デジタルカメラを用いた未熟児網膜症の遠隔診療 (高橋 伸方) …………… 214
- ・ 眼疾患における遠隔医療システムの有用性 (山口 亨) …………… 216
- ・ 眼科手術顕微鏡で撮影した立体 HD 動画像の高品質伝送方法に関する検討 (林 弘樹) …………… 219

○ 一般演題 ⑧ 放射線科画像・その他

- ・ 遠隔画像診断による低被曝 CT 肺がん検診システムの構築 (金子 昌弘) …………… 221
- ・ 遠隔医療システムにおける携帯端末上での DICOM 画像の階調補正 (富永 崇之) …………… 224
- ・ 3D ワークステーションと放射線読影システムを IP-VPN により
DICOM 接続した遠隔読影システムの運用 (高野 英行) …………… 228
- ・ 漏洩同軸ケーブルによる生体情報の計測 (大森 信行) …………… 230

JTTA からの報告

- ・ 一般社団法人日本遠隔医療学会 幹事会員・役員・運営委員名簿 (平成 23 ~ 24 年度の執行体制) … 236
- ・ 日本遠隔医療学会 平成 22 年度 活動報告…………… 237
- ・ 一般社団法人日本遠隔医療学会 平成 23 年度 活動計画…………… 237
- ・ 平成 22 年度 日本遠隔医療学会 一般会計収支決算書…………… 238
- ・ 平成 23 年度 一般社団法人日本遠隔医療学会 予算…………… 239